

# 社会福祉法人小杉福祉会

特別養護老人ホーム太閤の杜 / 富山県射水市

大きな薬勝寺公園の豊かな自然を満喫しながら、やすらぎのある生活が送れます。町の中心にあり、交通の利便性も良く、商店街も近くにあり、買い物・外食等にも出かけやすい場所です。

社会福祉法人として、地域住民の方々にとっての暮らしの中心にある施設として、災害時には福祉避難所として被災者等の受入れも積極的に行います。介護保険の認定を受けておられる方を対象として「入浴」「食事」「機能訓練」「趣味の活動」等のサービスを提供しながら、楽しく施設でも在宅でも自分らしく生活が送れるようにサービスの充実とより質の高いサービス提供を行います。



外観

## 補助事業の概要

導入設備：停電対応型CGS 5kW×1台

補助金額：3,443千円(補助率1/3)

災害時の設備用途：[発電] 1Fを避難所とする箇所の照明、コンセントに給電

対象施設	避難所面積	供給方式
福祉避難所	140㎡	低圧

## 事業者様の声

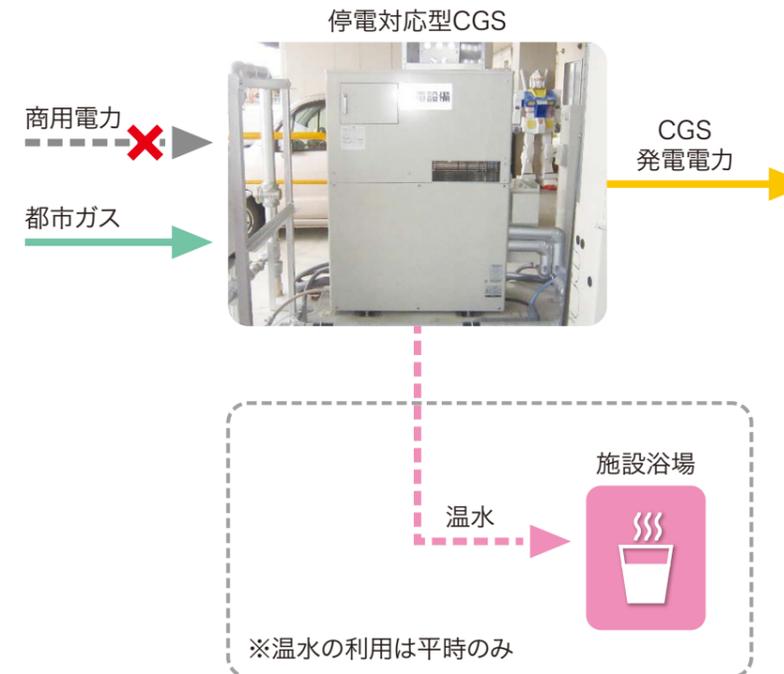
### 補助金を用いた設備導入の経緯と効果

特別養護老人ホーム太閤の杜 施設長 北村 愛 様

これまで使用していた給湯器は、電気の給湯器でした。その給湯器も故障が相次ぎ買い替えを考えていました。電気にすべきか、ガスにすべきか迷っていた時に、停電時に稼働し緊急時に使用できる赤コンセント設置の提案を受けました。当施設は、重度の高齢者が入居され、吸引機、在宅酸素など生命に関わる機材もあり、その方々の命を守るために理事会で提案し承認され準備する運びとなりました。社会福祉法人であり、地域に貢献する義務があります。また福祉避難所でもあるため、災害時には地域の方々も避難されることが予想され、さらにコージェネレーションシステムの導入の決定にもなりました。従来から災害時の避難所として協定は締結していたが、ニュース等、で避難所で空調が使えない・照明がつかない等停電した場合の状況を知り、実際に災害が発生した場合のことを考えると、不安がありました。今回の補助金で、費用面での問題を解消できるので導入のチャンスと考えました。都市ガスは、当初地震等に弱いイメージが正直ありました。しかし、配管の材質等の説明や補助金の説明を聞き、安心できると感じています。

## 災害時にも貢献する施設の役割とエネルギーシステム

### 停電時の設備活用イメージ



### 避難スペース(一例)



など

## 災害時にも避難所等で活用可能な設備等



照明設備



コンセント

## 協定概要

射水市とは「災害時における福祉避難所としての使用に関する協定書」を締結(平成19年5月)。  
大規模な地震、風水害等により災害時要援護者が避難を余儀なくされた場合に、射水市の要請を受けて、当該施設を福祉避難所として使用することを定めています。福祉避難所となる1階スペースの照明およびコンセントは災害時にも継続利用できる計画となっています。